

横芝町の人口と世帯

<12月31日 現在>

人 口 12,336 人
男 5,866 人
女 6,470 人
世 帯 数 2,853 戸



広 報

横 芝

昭和 45 年度

新春を飾る初出式

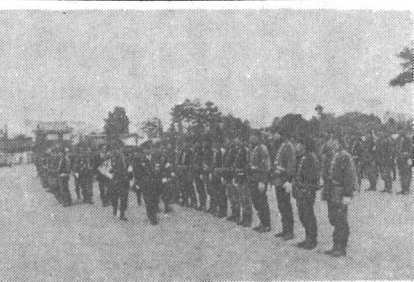
精鋭七百名出動して

横芝町新春恒例の消防初出式は、寒波をうけて一月八日午前九時から横芝中学校々庭で華やかに挙行されました。この日参加したのは、本部防隊を含む、消防精鋭七百余名で、四輪、三輪の動力ポンプ九台、可搬ポンプ二〇台が分団以下十四分団及び少年消防隊を含む、消防精鋭七百余名で、四輪、三輪の動力ポンプ九台、可搬ポンプ二〇台が



「カシラー右」 消防自動車ポンプ分列行進

いよ消防精神の高揚に努め、今年こそ無火災横芝町を実現させよう」と団員に呼かける等、水災消防に挺進する団員の士気は天を突く感がありました。最後に来賓の祝辞につづいて、勤務成績の優良な団員と消防に功労のあった方々に各種の表彰状が授与され、昭和四十五年の新春を飾る初出式は盛會裡にその幕を閉じました。



厳正に行なわれる服装点検

千葉県知事功労章
第六分団長 高橋 好孝
千葉県知事精勤章
第十二分団長 伊藤 要
本部分団第一部長 三木 茂
三 部 太田 実
一分団一部 伊藤 三郎
二 部 石渡 利助
五分団一部 椎名 伴克
六分団一部 齊藤 貞雄
九分団二部 田辺 清二
千葉県山武支庁長章
第一分団長 菅 恒夫
本部分団二部 黒川 剛
第三分団一部 伊藤 正雄
第四分団一部 秋葉 幹雄
第六分団三部 山室 実
第十二分団二部 小安 明
第十四分団一部 伊藤 金光

千葉県消防協会功労章
第五分団長 鈴木 貞司
本部分団一部 小高 謙次
千葉県消防協会精勤章
第三分団長 川島 幸
第七分団長 越川 武志
第八分団長 井上 信一
第九分団長 宇井 直幹
第十分団長 永藤 尚己
第十三分団長 五木田 誠
第十四分団長 鈴木 繁雄
県消防協会支部長功労章
第二分団長 早川 昭
第四分団長 平山 貞治
第十分団長 小川 富雄
県消防協会支部長精勤章
第一分団一部 小川 友一
第一分団一部 早川 定一
第七分団一部 伊藤 兼次
第八分団一部 関 晃治
第十分団一部 小倉 防
第十三分団一部 伊藤 育治
第十三分団二部 土屋 敏治

横芝町長感謝状
南川岸 佐瀬 哲司
〃 〃 〃 海保 寿夫
〃 〃 〃 菅 行雄
〃 〃 〃 石渡 達男
〃 〃 〃 秋山 和夫
〃 〃 〃 伊藤 功冲
〃 〃 〃 本郷 秋葉 功
〃 〃 〃 栗山 山本 功
〃 〃 〃 鳥喰下 市原 文夫
〃 〃 〃 鳥喰沼 鈴木 良一
〃 〃 〃 〃 田谷 定雄
〃 〃 〃 〃 浅野 敏晴
〃 〃 〃 〃 宇井 敏雄
〃 〃 〃 〃 桜井 敏雄
〃 〃 〃 〃 伊藤 敏雄
〃 〃 〃 〃 伊藤 俊治
〃 〃 〃 〃 伊藤 紀男
〃 〃 〃 〃 小川 秀男
〃 〃 〃 〃 五木田 一
横芝町消防団長表彰状
第一分団第一部
第九分団第二部
第十四分団第一部
横芝町消防団長感謝状
南 伊藤 武子
鳥喰新田 高橋 喜代
古川 景山 清江
〃 〃 〃 八角 志とみ
〃 〃 〃 小杉 志とみ
〃 〃 〃 〃 吉田 英一
〃 〃 〃 〃 藤崎 英一
横芝消防団長表彰状
本部分団三部 吉岡 実
(ほか五十名)

成人式おめでとう

横芝町本年の成人式は、成人の日には二日早い一月十三日に東京の明治神宮で挙行されました。今年の成人式を迎えられた方は二四〇名で、その中一七〇名の方が此の式典に参加しました。

此の日は快晴に恵まれ、教育委員会が用意をした三台のバスに乗組んだ一同は午前十時半頃から明治神宮に昇殿参拝の後、町長始め先輩等の激励や祝福を受け「今日から社会の一員としての権利が与えられると共に一個人としての義務も課せられる」という自覚を新たに思ひ、着きました。車中では、教育長が得意の咽でかくし芸を披露する等、ハプニングもあり、社会人の先輩から一人前に扱われる感激にひたり、晴の式典を心から喜びました。



式後、お神酒を仲よく飲む若人の表情は明るい



二十歳になったら 国民年金に

二十歳を迎えられた皆さんに心からお祝いを申しあげます。

二十才になると、いろいろな権利が与えられますが、その一つに国民年金があります。我が国では、二十才以上の人はいずれかの年金制度に加入していなければならない「国民皆年金の社会」になっています。そして国民の誰もが年金によって、不慮の事故のときや老後の生活を保障される仕組みになっているわけですから。

特に国民年金は、農林漁業や自営業にたずさわる人たちに必要の制度です。

成人式のすんだ皆さん、町役場で加入の手続きをしましょう。

ただし、サラリーマンは勤め先で厚生年金や共済組合などに加入するので除かれますし、学生などは任意加入になっています。

議会だより

十二月定例会議は十七日告示、二十三日招集され、午前十時開議、上程の十一

議案及び一般会計及び特別会計の決算認定について審議し原案通り可決した。

議案第一号 工事請負契約の締結について（役場庁舎増築六二二平方メートル（約一九〇坪）の工事を二、五〇〇万円で岩沢建設 K K 契約するもの）

議案第二号 横芝町税条例の一部改正（長期譲渡所得及び短期譲渡所得に係る個人の町民税課税の特例に関する条項を整備するもの）

給与改訂・追加予算など十一議案を可決

るもの）

議案第三号 議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（議長報酬月額を二万五千円に、副議長二万一千円、議員二万二千元にそれぞれ五千元引上げるもの）四十

議案第四号 特別職の職員に給与に関する条例の一部改正（町長の給料を一万円に、助役九万三千円、収入役八万九千円にそれぞれ引上げるもの）四十

議案第五号 横芝町教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部改正、（教育長の給料を

八万円に引上げるもの）四十四年十一月一日から適用

議案第六号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正（役場職員の手当

額の改正及び平均十一・五％のベースアップを定めるもの）四十四年六月一日から適用

議案第七号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正（町長の報酬額を一万八千円に改めるもの）四十四年四月一日から適用

議案第八号 横芝町消防団条例の一部改正（消防団員の報酬額を、団長二万円、副団長一万五千円

九八二万三千円とするもの）

議案第十号 昭和四十四年度横芝町有線放送電話特別会計補正予算の認定、（職員の給与改訂による増額分と積立金増額のた

めの才出予算追加二百二十五万円を前年度繰越金と利用料収入をもって支弁するもので才出総額を一、三四八万七千円とするもの）

議案第十一号 昭和四十四年度横芝町老人ホーム特別会計補正予算認定（職員の給与改訂に伴う才出予算追加一〇三万円を国の交付金及び町一般会計繰入金で支弁するもので

才出の予算総額を一、三一九万六千円とするもの）

認定一号 昭和四十四年度横芝町一般会計決算の認定

認定二号 昭和四十四年度横芝町国民健康保険特別会計決算の認定

認定三号 昭和四十四年度横芝町有線放送電話特別会計決算の認定

認定四号 昭和四十四年度横芝町老人ホーム特別会計決算の認定
尚、同日八角喜久夫氏はか七名の議員から提出された「日米安全保障条約堅持に関する決議」案について討議の結果、これを採決した。

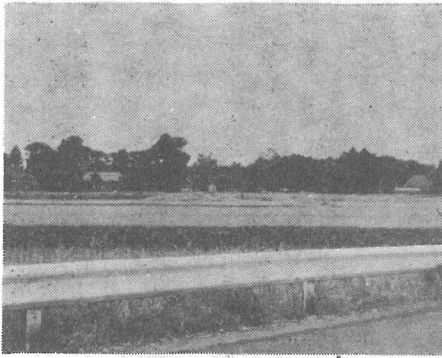
十年一昔 (その一)

上堺県道界限

此の道は何時か来た道

幼かった頃、若かりし頃、共に遊び、共に歩いたその場所に昔のたすまいを想い起すのは本当に懐しいものだと思えます。長い間御愛読をいただいております。今月からは町内の或箇所をとらえて約十年の経過を振り返って見たもの、題して「十年一昔」を掲載することになりました、よろしく御愛読をお願いいたします。

その昔、—と言っても終戦して終ったと、という自慢に直後のこと、その頃進駐軍とならないエピソードがありま呼んでいたアメリカ軍将校を。十年前、—私達の横芝町も案内して県道を歩いていた或御多聞に漏れず、町内を通った町職員は、その将校から「ココワドワロヨテイチデス」と聞かれて面喰い、「は？まがいのものが多かったのは、予定地です」と返事をです。



この二枚の写真は、北清水地先の県道で、一月号ふるりの散歩路で紹介した延命寺の附近から西部落方面を望んだ風景です。田圃を越した向うの人家や森のたすまいが同じ地点であることを教えてく写実は今から約十年前のもので、北清水三軒家部落の婦人会の皆さんが、農休日を利用して神社の清掃奉仕をすませ楽しそうに話し合いながら帰るところで、お馴染みの顔も見えてるようです。この道路の両側は田圃で路肩も極めて弱く、芝草等が僅かに土留の役を果たしているに過ぎなかったのですが、自動車等の数もすくなかったため、田圃に突込んでしまふ車の姿もなく、ノンビリと歩いていても怒鳴られることもなかったのです。ところが、其後急速な自動車の発達で砂利道はわだちにえぐられ、暗れば砂はこり雨の日には泥水に悩まされるようになって道

路の改良を望む声は次第に高まって来ました。そして、交通安全関係団体を中心とした地域住民の要望に応えた椎名町政は、遂に県当局を動かして、横芝駅から屋形今切まで全長が舗装され、ガードレールまで付けられた立派な県道になりました。

北清水十字路の辺りも唐箕の中の様にせまく、両側の人家の森等が視野を遮り、事故の原因となっていたのです。これも倍以上の広さになってカーブも取れ、極めて見通しのよい道路になりました。此

の延命寺附近もすっかり土地改良も行なわれ、農道も耕盤の目の様に整理されています。

「ホラ、危いよ、ブーブが来るよ」と、お孫さんを抱いて家に走り込む世の中になりました。舗装されてガードレールの付けられた此の県道の畔に立っていますと、十年の歳月が懐しく甦って来ます。

衆院選挙投票結果

投票率郡内四位

年末も押しつまった十二月二十七日、商人は大売出しなので転てこ舞、勤め人は御用納めや年越し準備で浮き足立

なかったようです。それでも好天氣に恵まれ投票する人の出足はよく、前回の投票率七十一%を上廻る七五%を示し郡内の四番目、(一番は芝山町で八二%)でした。投票数及び候補者の得票数は別表のとおりです。

衆議院議員選挙投票 (町投票数)

投票区	有権者数 (男)	投票者数	投票率
第1	1,799 (854)	1,367	75.99
2	2,056 (937)	1,539	74.85
3	2,560 (1,173)	1,943	75.90
4	892 (416)	596	78.03
5	1,122 (530)	843	75.13
計	8,429 (3,910)	6,388	75.79

最高裁判官審査投票 6,266 74.34

衆議院議員得票数

党派	候補者名	町得票数	総得票数
自	中村庸一郎	504	45,523
自	千葉三郎	915	45,906
自	水田三喜男	1,319	62,637
公	吉浦忠治	947	43,201
自	森美秀	941	58,064
共	岩瀬宝作	102	6,905
社	実川清幸	1,047	39,936
自	浜田幸一	545	78,128
立	小野盛次	7	356
無	谷長	5	441
計		6,332	381,097

無効 56 3,169

建設のあゆみ

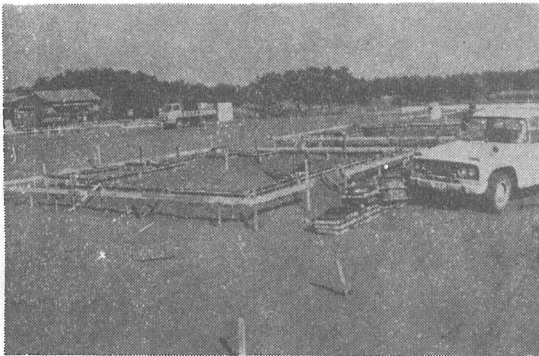
1 月 ~ 2 月

完成した事業

① 北清水一 T C C 線 300 m

2 月着工予定および工事中の事業

- ① 中央公民館建設 1,007.6m²
 ② 東町保育所建設 233m²
 ③ 役場庁舎増築 623m²
 ④ 町営住宅建設20棟(栗山地先)
 ⑤ 北清水青年館建設 124m²
 ⑥ カントリーエレベーター建設(栗山地先)
 ⑦ 牛熊入口(町道)舗装工事 200 m
 ⑧ 農道整備(路切代替農道) 449 m



3 月完成を目ざし急ピッチで進む町営住宅
建設 (1 月 10 号写)

歳末たすけ合い

ご協力ありがとうございます

昨年十二月に行った歳末たすけあい運動には町民の皆さんからたくさんのお金を寄附いただき誠に有難うございました。

この歳末たすけあい運動で町内各地から集まったお金は一五万二千元に達した他、もち米一八〇リットル、お菓子類二十点もいただきました。

横芝町社会福祉協議会では集まったお金を若干加えて総額一八万八千二百五十円を生活に恵まれない家庭や老人ホーム、療養所等の施設に入所しています。

町県民税の申告はお早めに

締 切 3 月 16 日まで

昭和四十五年 年度分町県民税の申告期限は三月十六日までです。申告をしなければならぬ人は必ず期限までに申告をお願いします。

この申告は所得額を申告していただくとともに、扶養控除など各種控除を受けるための大切な申告です。申告用紙が配付されましたら忘れないうちに早め申告をして下さい。

一、今年の一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、月の現在横芝町に居住し、昨年中に所得のあった人。

二、給与所得者は原則として申告する必要はありませんが、次に該当する人は申告して下さい。

④ 給与所得のほかにも事業配当、地代家賃などの給与以外の所得があった人

⑤ 雑損控除や医療費控除を受けようとする人

⑥ 給与の支払者から役場へ給与支払報告書が提出されている人

⑦ なお所得税の確定申告書を税務署へ提出される人は、町県民税の申告をする必要があります。

表彰



横芝小学校の
木崎 彰彦
三郎 (用務員)

は、多年交通安全に尽された功績が認められ、新春の一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、月の十七日、朝日交通安全推進協議会から、表彰状を授与されました。

木崎さんは、連日にわたり黙々と児童の登下校時に寸暇をさいて、往來の激しい校門前で安全な誘導に努めていることが、今回の栄誉となったもので心からおめでとう申し上げます。

婦人警察官を募集

県警察本部で、ことしの四月に採用する婦人警察官(巡查)を次のとおり募集しています。

◆募集人員 約三〇名

◆受験資格 昭和十七年四月一日から同二十七年四月一日までに生まれた女子で大学か高等学校の卒業生(三月までの卒業見込を含む)

◆申し込み受付期限 二月二十日まで

◆試験日 二月二十二、二十三日

尚、詳しくは、県警察署が派出所でお尋ねください。

横芝俳壇

横芝句会一月例会

東町 石川 奇水

掌をばて儀式とするや恵方殿

福寿草 外の陽におく雪の上

古川 藤代 ゆう

ゆずり合う車内に一本寒椿

髪を干す空の広さよ松とりぬ

鳥喰 高埜 孝子

元朝の和服の夫のやや肥り

北清水 伊藤美佐子

くるみの設置き忘れし寒さ

かな ストープ赤く燃ゆ従弟の漫画

論 栗山 若梅あやめ

初売や細かく買ひし店の数

上町 渡辺きよ子

初雪や開けては閉める雨戸かな

小学校 古内 青人

未知の目を繰り初暦位置さま

る 栗山 田島 千女

団地の窓ひらひら乾く冬の風

たばこは
町内で買ひしょう
たばこの消費税は
町の大きな財源です